

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)A・西館 新築工事	階数	地上4F
建設地	広島県広島市安佐南区祇園三丁目	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	365 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2018年6月9日
敷地面積	991 m ²	作成者	松本拓也
建築面積	588 m ²	確認日	2018年6月10日
延床面積	2,020 m ²	確認者	定森淳一



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 1.1

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.6

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.3

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.8	スコア = 1.5	スコア = 3.3
設計の計画段階に配慮した事項 //・LED照明等の高効率設備機器の採用。//・節水性能に配慮している。//・省エネルギー性能に配慮し、LCCO ₂ 削減に努めている。	設計の計画段階に配慮した事項 /	設計の計画段階に配慮した事項 ・換気設備に防振対策を行っている。 ・外壁仕上、給排水管は耐用年数の長い部品、部材を採用している。/

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される